令和９年度　島原半島公立高等学校

入試出願書類(願書等)統一記入要領

令和８年９月作成

島原半島高校入試中高連絡協議会事務局

1　入学願書（一般選抜・定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜・チャレンジ選抜願書もこれに準ずる）

入学願書裏面の「記入上の注意」をよく読み、下の記入例を参考にして、志願者本人が入力するかまたは楷書で記入してください。

（様式１－１）

※受付番号	

記入しない。

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②）　入学願書

「長崎県立」は不要（以下同様）

令和　　年　　月　　日

高等学校長　様

入力の場合、外字（印刷されない文字）や入力できない文字は自筆

志願者氏名	本人が入力または、自筆
保護者氏名	保護者本人が確認または自筆

貴校への入学を志願いたします。

＊該当する選抜の欄に１つだけ○印を付けること

自己推薦①	自己推薦②

志願者	ふりがな 氏　名		生年月日	平成　　年　　月　　日	
	志願校	高等学校 制	志望学科・コース	第１志望	科 コース
				第２志望	
				第３志望	科 コース
	現住所	〒			
保護者	現住所	〒			

詳細は志願先高校の記入指示に従う。

記入事項が無い場合は空欄にせず、斜線を引くこと。空欄が連続する場合は一括して斜線を引いてよい。

郵便番号は正確に記入する。
現住所は市(郡)から記入する。（県外の場合は、都道府県名から記入）
住民票記載のとおりに記入する。（12番地１を12-1と略記しない）

志願者と同じ場合は、「志願者の欄に同じ」と記入する。
志願者と異なる場合、県外は都道府県名から、県内は市(郡)名から記入する。

志願者の略歴		
	年　月	中学校入学
	年　月	中学校転入
	年　月	中学校転入
	年　月	中学校卒業見込
	中学校卒業後	

「○○市立○○」中学校入学となるよう「　」内を記入する。（県外は県名記入）

旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除する。

選抜手数料払込に係る整理番号（９ケタ）	
選抜手数料確認欄	□　払込済み
備考	本年度卒業見込みの者は斜線を引く。 旧年度卒業生のみ記入する。 （記入例）①　令和○○年○○月○○○○高等学校退学 （記入例）②　令和○○年○○月から令和○○年○○月まで㈱○○に就職

払込完了後☑のようにチェックを入れる。

選抜手数料振り込みに係る整理番号はその後の選抜（一般・Ⅰ期など）を受検する際に必要になるので必ず保管しておくこと。

（注）記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

２　自己推薦書（自己推薦②もこれに準ずる）

下の記入例を参考にして、志願者本人が入力するかまたは**楷書**で記入してください。

（様式２－１）

※　記入しない。

特別選抜（自己推薦①）　自己推薦書

令和　　年　　月　　日

「長崎県立」は不要

高等学校長　様

「○○市立○○」中学校となるよう「　」内を記入する。
（県外は県名記入）

立　　中学校　　氏名

入学後の活動種目・分野	

志願理由	志願者本人が、入力または自筆すること。

主な実績・結果	活動名・大会名　等	学年	実績・結果	添付書類
			「有」・「無」のいずれかを記入	
	主な実績・結果欄が余るときは斜線を引くこと。			

備考	
	志願先高等学校の指示に従うこと。

（注）1　志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。（入学願書の記入上の注意の１に準じる）

2　「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類（賞状・新聞記事等）の写しを添付すること。

3　添付する書類はＡ４判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。

4　「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

願書・自己推薦書共通

※　記入において書き間違った箇所は砂消しや修正液等を使用せず、二重線を引き、正しく書き直すこと。また、消せるボールペン（フリクションペン等）による記入は不可。なお、清書を鉛筆書きで行い、そのコピーを提出してもよい。

３　志願者名簿

「令和９年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」記載の注釈等に準じてください。

（様式３－１）

志　願　者　名　簿

選抜ごとに作成する。

＊該当する選抜の欄に１つだけ○印を付けること

特別選抜 自己推薦①	特別選抜 自己推薦②	離島留学特別選抜／ 美術・工芸科特別選抜	一般選抜／定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜／ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	チャレンジ

全日制・定時制のどちらか**該当しない方を二重線または一本線で削除**する。

（No.　　）

中学校名	「○○市立○○中学校	志願校名	長崎県立は不要	高等学校	全日制 定時制 （夜間・昼間）

※受検番号	氏　名	備　考	既受検校	通学区域外志願
	○○　○○	○○○○		
	○○　○○	○○○○		○
	○○　○○	○○○○	○○高校	
	○○　○○			
	○○　○○	△△△△		
	○○　○○	△△△△		
	○○　○○	△△△△		
	○○　○○	△△△△		
	○○　○○	□□□□		
	○○　○○	□□□□		

記入しない。

「○○○○科」の「科」は記載不要

普通科については通学区域外志願の場合「○」を記入する。

氏名は常用漢字を用いること（外字は利用しない）

志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合（志願のみで受検しなかった場合を含む）は、その受検校名を記入する。

チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において、「既受検校」が複数校ある場合はすべて記入すること。

学科別の明記は、学校ごとの指示に従うこと。

（留意事項）

（１）選抜ごとに作成すること。特別選抜自己推薦①と自己推薦②も分けて名簿を作成すること。

（２）男女で名簿を分ける必要はないが、学校ごとの指示があればそれに従うこと。

（３）学科・コースが複数ある高校について、「備考」の欄に学科・コース名を記載すること。
なお、下記一覧の順に学科ごとまとめること。

島原高校全日制	普通科、文理探究科
島原農業高校	農業ビジネス科、食品サイエンス科、生活創造科
島原工業高校	機械システム科、電気電子科、建築技術科
島原商業高校	商業科、情報処理科、家政科
小浜高校	普通科、総合ビジネス科
口加高校	普通科普通コース、普通科グローカルコース、福祉科

（４）※欄は、高校で記入するので、出願時には記入しない。

（５）「既受検校」欄は、志願者がすでに長崎県公立高等学校を受検した場合（志願して受検しなかった場合も含む）、その受検校名を記入すること。なお、チャレンジ選抜、Ⅱ期選抜において「既受検校」が複数ある場合は、すべて記入すること。

4　調査書

記入に際しての詳細は、実施要領のＰ108、Ｐ109**「調査書の記入・作成要領等」**に従うこと。

（様式６－１）

調　査　書

記入しない

旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二本線または一本線で削除する。

志願者	令和　7 年度　第 3 学年　組　号			※	
	ふりがな / 氏名（氏名は常用漢字を用いてもよい）		性別	現住所（住民票記載のとおりに記入する。）	
	生年月日	平成　年　月　日		略歴	令和　年3月中学校卒業 見込
	保護者 氏名（親権者又は後見人を記入する。）			保護者 現住所	志願者の欄に同じ（志願者と異なる場合、現住所を記入）

各教科の記録

学年 / 教科	観点	観点別学習状況 1	2	3	評定 1	2	3
国語	知識・技能	A	A	－	5	3	4
	思考・判断・表現	－	－	－			
	主体的に学習に取り組む態度	A	－	C			
社会	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
数学	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
理科	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
音楽	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
美術	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
保健体育	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
技術・家庭	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
外国語	知識・技能						
	思考・判断・表現						
	主体的に学習に取り組む態度						
計	知識・技能　Aの数						
	思考・判断・表現　Aの数						
	主体的に学習に取り組む態度　Aの数						

Ａ及びＣを記入する。Ｂは－（ハイフン）を記入する。

特別活動の記録	
学級活動	○
学校行事	－
生徒会活動	－

行動の記録	
基本的な生活習慣	－
健康・体力の向上	○
自主・自律	－
責任感	○
創意工夫	－
思いやり・協力	－
生命尊重・自然愛護	－
勤労・奉仕	－
公正・公平	－
公共心・公徳心	－

「行動の記録」、「特別活動の記録」欄は、十分満足できる場合は、「○」を記入し、それ以外の場合は「－」を記入する。

出欠の記録		
学年	欠席日数	欠席の主な理由
1	13	頭痛８　発熱５
2	6	
3	0	

欠席日数が各学年で合計10日以上ある場合は必ず記入する。
記入すべき事項がない場合は、斜線を引く。

健康の状況

就学及び受検上配慮すべき事項がある場合、その事項を具体的に記入する。
記入すべき事項がない場合は、斜線を引く。

総合的な学習の時間の記録	第１学年、第２学年及び第３学年における総合的な学習の時間の活動内容と評価を記入する。
参考となる諸事項	①各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見 ②特別活動に関する事実及び所見 ③行動に関する所見 ④学校内外における奉仕活動 ⑤表彰を受けた行為や活動等の諸事項 ⑥生徒の成長の状況にかかわる参考となる諸事項等を記入する。 ⑦部活動・地域クラブ活動についても記載をする。

本書の記載に誤りのないことを証明します。

令和　年　月　日　　記載責任者 職　氏名　印

令和８年１２月末日現在で作成する。

（注）※欄は中学校で記入しないこと。

5　成績一覧表

記入に際しての詳細は、実施要領のＰ111**「成績一覧表の記入・作成要領等」**に従うこと。

６　写真票

（様式３－５）

写　　真　　票

	全日制課程・定時制課程昼間部　特別選抜
	全日制課程・定時制課程昼間部　一般選抜
	定時制課程（昼間部を除く）　Ⅰ期選抜
	定時制課程（昼間部を除く）　Ⅱ期選抜
	帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置
	離島留学特別選抜
	美術・工芸科特別選抜
	チャレンジ選抜

＊上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

○

たて書きで記入、鉛筆は不可

志願者氏名	

○

受検番号	※

※印の欄は記入しない。

写真を写真票に直接印刷しない。

○写真印画紙について
・普通紙は使用しない
・極端に薄い紙を使用しない

写真の裏面には何も書かない。

（写　真）

※サイズ「たて 5cm×よこ 4cm」

○撮影について
・スナップ写真や複数人写っているものの切り抜きは不可
・背景を無地としたもの

（注）１　志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること（鉛筆は不可）。
２　写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前３か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和８年度中に撮影したものを用いてよい。
３　写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限る（集合写真の切り抜き等は不可）。また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。